



立科町社会福祉型テレワークの取組みが 令和4年度「情報通信月間」信越総合通信局長表彰を受賞しました

立科町が推進してきた社会福祉型テレワークの取組みが、令和4年度「情報通信月間」信越総合通信局長表彰を受賞しました。

この賞は、信越地域の情報通信の発展に貢献された団体及び個人に対して授与されるものであり、以下内容により表彰及び感謝状の授与が行われます。

■□ 情報通信月間とは □■

情報通信月間は、昭和60年4月の情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられたものであり、今年で38回目となります。

期間中「デジタル変革で創ろう 変えよう 暮らしと社会」をスローガンに様々なイベントを開催し、情報通信についてより広く理解を深める機会としています。

■□ 立科社会福祉型テレワークとは □■

多様な住民が、町のあらゆる場所で ICT を活用して仕事を通じた社会参加を果たす「社会福祉型テレワーク」の実現をめざし、「雇用創出型テレワーク」と「企業進出型テレワーク」の2つを推進しています。

「雇用創出型テレワーク」では、住民が首都圏企業のバックオフィス業務などを受託する仕組みを構築し、柔軟な働き方による雇用を創出しており、住民の社会進出に繋がるとともに、委託企業と町の繋がりを生む機会を作っています。

また「企業進出型テレワーク」では、観光地（白樺高原エリア）のホテルやペンションに開発合宿やオフサイトミーティング等のワーケーションを誘致しています。

■□ 電波の日・情報通信月間記念式典について □■

○ 日程 令和4年（2022年）6月1日（水）13:10～15:00

○ 会場 メルパルク長野3階「白鳳」（長野市鶴賀高畑752-8）

○ 参列者 信越管内の情報通信関係団体（信越電波協力会会員）合計70名程度

※ 当町からは、両角町長、企画課職員、テレワーク事業の住民ワーカー数名が参列する予定です。

■□ 記念式典に関する問い合わせ先 □■

総務省 信越総合通信局 総務課 上川様・小出様
電話 026-234-9931

立科町 企画課 地域振興係
（課長）竹重和明 （担当）上前知洋
電話 0267-88-7315（直通）FAX 0267-56-2310
E-mail: kikaku@town.tateshina.nagano.jp